

3月定例市議会開会日 高橋か一郎市議、今野誠一市議が質疑



大企業だけが景気上向き くらしをどう応援するのか

高橋か一郎市議

高橋か一郎市議は「政府の月例経済報告では、『一部に弱さが見られるものの、回復している』ということが述べられているが、これは大企業だけが景気が上向きということ。問題は、国民のくらし。非正規雇用の方々は、賃金は安い、社会保険にも入れない。農業は農業で生活していけない。農業やりたい人も今の状況ではやれない。こういった問題にどう具体的対応をするのか。また、地方交付税がピーク時と比べると120億円台から70億円に50億円も減らされている。これでは、大企業をかかえる大都市と地方の格差がますます広がる。市長として機会をとらえて主張してもらいたい」と質しました。

市長は「若い人が希望をもてるように行政としても支援していきたい。地方交付税の増額、格差が広がらないよう意見をしていきたい」と述べました。

3月定例市議会開会日の2月21日、高橋か一郎市議、今野誠一市議が市長からの新年度予算の提案に対し、質疑を行いました。

原油高騰、物価上昇… 市民生活守る施策を最優先に

今野誠一市議



今野誠一市議は「市民税の増収を見込んでいるが、景気の先行きが不透明ななか、落ち込むことも懸念されると思うがどうか。投機マネーが原油、穀物などに移ってきたなかで、さまざまところで値上がりとなっている。今後、市民生活に大きく影響してくると思うが、どのように対処するのか」と質しました。

市長は「決算結果にもとづき、可能な限り状況分析した上で計上した。妊婦健診の公費負担の拡大など、市民生活を支援する予算案としたつもり」と述べました。

さらに今野市議は「農業では、肥料、農薬3割値上げなども言われている。くらしを直撃することが予想される。国の政策では庶民負担増、給付削減が目白押し。市民生活を守る施策を最優先にとるべき」と再度質問。市長は「場面ごとに機敏に対処するとともに、行政として国に主張すべきものはしていきたい」と述べました。



2008年
3月2日
第1234号

日本共産党山形市議団
山形市小川町四 一三 一五 電話(六四一)四三三三
メール 026424313@ams.odn.ne.jp
市議会議員 高橋か一郎 柏倉一二七 (六四三)三四三九
今野誠一 船町一六一 (六八四)九八三二
佐藤あき子 青田一七三六・A (六四一)八六四〇
ホームページ URL: http://www2.odn.ne.jp/jcp-yamagata/

建設労働者のくらしを守るために 山形建設労働組合第52回総会

建設労働者は、これまで医療制度の改善が續く中で、堅実に成果を積み上げてきた建設国保組合が、後期高齢者医療制度の施行でさらにきびしい運営を迫られることや、建築基準法改正の矛盾が生み出した混乱によって仕事の確保が困難になっているなど、多くの問題をかかえる中で、組織の拡大・強化こそが運動を前進させ、成果を勝ち取る道であるとして新年度事業へ取り組むことを確認しました。党市議団も公契約法(条例)の制定にむけた運動を応援しています。

山形建設労働組合の第52回定期総会が2月24日、山形国際ホテルで開かれ、200名を超す組合員が参加しました。来賓として、高橋か一郎市議、今野誠一市議も出席し、高橋市議が祝辞で「景気回復説は、地方では需要を呼びおこすような実態ではなく、むしろ厳しくなっているのが市民の実感で仕事も増えていない。大企業だけがもつかる仕組みを変えるためにもがんばりましょう」と連帯のあいさつをしました。

「後期高齢者医療制度」講演会 とかみ共生苑

とかみ共生苑

2月23日、とかみ共生苑で福島大学名誉教授の相沢与一氏を迎え、「後期高齢者医療制度」の講演会が行われ、約100名が参加しました。党市議団からは、高橋か一郎市議が参加しました。

講演では、65歳から74歳まで、75歳以上の高齢者から7年分金から保険料を差し引くこと、医者代は70歳から74歳まで1割負担から2割負担に(ただし、1年間猶予する)なること。75歳以上は後期高齢者の保険制度に加入、被扶養者で負担ゼロだった方が新たに負担になること。診療報酬が引き下げられる病院では、長く入院させられないことが今よりも一層進む危険性がある。

75歳以上の老人は、「宝もの」なのに、早くこの世から行った方がよいと言わんばかり。4月実施と言っても、まだまだ問題だらけ。人間の尊厳を守るためにも廃止させるべきと話しました。

「小さな悩みから世界の問題まで」 新日本婦人の会山形支部大会

2月24日、南部公民館で、新日本婦人の会山形支部の第34回大会が行われ、佐藤あき子市議も参加しました。発言では、親子リズムや絵手紙、布ぞり、議会ウオッチングなど、生き生きと活動する小組みの様子や合同体験会の経験が報告されました。また、日々の小さな

困りごと何でもご相談ください 無料法律相談会

毎月原則第2土曜日に行っています。

日本共産党山形市議と弁護士が応じます。お気軽にご相談ください。

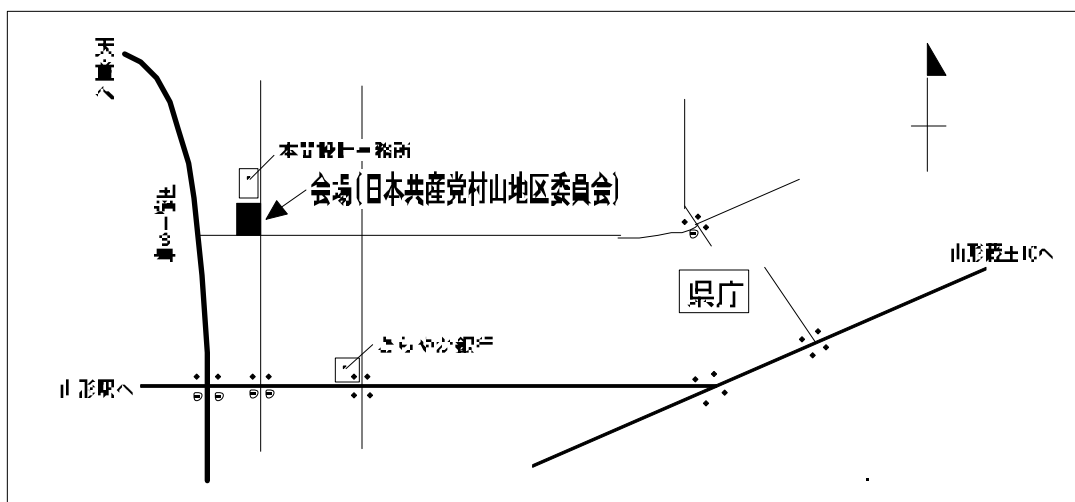
相談会日程 3月 8日(土曜日)

4月は12日の土曜日を予定しています。

時間 午前10:00～12:00

会場 日本共産党村山地区委員会事務所2階
山形市小白川町4-13-15(下図)

電話 642-4313



ご意見 ご要望をお寄せください

市政へのご意見やご要望をぜひ、日本共産党山形市議団へお寄せください。

＜連絡先＞

電話 642-4313

FAX 631-7121

メール 0236424313@ams.odn.ne.jp

ホームページ <http://www2.odn.ne.jp/jcp-yamagata/>
(トップページにメールフォームがあります)

